

### 安全運転で事故防止を 白石厚別建協らが街頭啓発

札幌厚別交通安全協会（田島八郎会長）は10日、JR北広島駅前の道道江別恵庭線などで街頭啓発を展開した。白石厚別建設協会などの組織・団体



から約120人が参加し、ドライバーに事故防止を呼び掛けた。

交通安全の普及と交通事故防止を図るため、春の交通安全運動に合わせ毎年実施しているもの。同建協のほか、厚別地区安全運転管理者協会、札幌地区トラック協会、北広島市役所、厚別区役所などが加わった。

参加者は青空の下、「シートベルト着用」や「スピードダウン」と書かれた黄色い手旗を振って、安全運転を訴えた。

白石厚別建協は、2011年から厚別区で街頭啓発を展開。今回は、厚

安全運転を呼び掛ける白石厚別建協の会員ら

別警察署の管轄内である北広島市での取り組みに初めて参加し、会員28人が街頭に立った。同建協の武藤征一会長は「雪が解けて運転方法が変わるので、気を付けて運転してほしい」と話していた。